

# 月間市況等報告集計表(3年 2月分)

## 1. 生鮮食料品等の市況

富山中央青果株式会社

### (1) 市況の概要

※. 入荷数量=t 比=% 平均単価=円

種類	市況の概要	入荷数量	前年同月比	kg当り 平均単価	前年同月比
			前月比		前月比
野菜	本年2月は前月に比べて葉物類の潤沢な出回りが目立った キャベツ、レタスに回復したものの、人参、長ネギ、馬鈴薯については品薄感から高値基調となった。 果菜類については昨年末に引き続き前年を下回る単価で推移した。	2,196	86	205	111
			119		93
果実	イチゴが2番果のピークになり数量増、単価安で推移し、協合品目が少なくない事から、順調な販売であった。中晩柑である甘平、せとかは1月の冷害により、数量が減少した。イヨカン、デコポンなど順調な入荷で、安定した販売だった。リンゴに関しては、下級等級が多く販売苦戦した。	1,094	1010	297	93
			82		117

### (2) 主要品目の市況

※. 入荷数量=t 比=% 平均単価=円

主要品目	市況の概要	入荷数量	前年同月比	kg当り 平均単価	前年同月比	
			前月比		前月比	
野菜	だいこん	だいこん	千葉産中心販売。露地とトンネル出荷との端境期あり下旬には平年微少しやや高値での動きとなった。	131	119 99	95
	にんじん	にんじん	予想以上に全国的に出荷が少なくなり後続産地の徳島も3月中旬まで少ないことから引き合いがかなり強く高単価で進んだ。入荷量もかなり減少した展開になった。	128	44 94	141
	キャベツ	キャベツ	全国的に豊作で安定した出荷・安値が続いた。	339	79 145	65
	きゅうり	きゅうり	群馬・高知県産の販売。1月下旬の天候不順、恵方巻需要もかさなり相場底上げ。中旬以降は安定入荷、暖冬であった昨年に比べて引き合い弱く相場は例年からはやや安値	83	85 136	347
	たまねぎ	たまねぎ	北海道産は前年並の出荷。中心サイズはL大。 静岡・九州産は前年並の出荷。天候によっては出荷不安定。高値での動きになった。	366	109 135	75
果	みかん	みかん	和歌山産の貯蔵品の入荷です。品質、食味とも良好でした。数量、単価ともに前年並みでした。	204	101 40	256
	いよかん	いよかん	宮内は3/8販売分入荷で終わる。弥生紅の販売は、2/27から始まり、玉流れは2L、L、食味品質共に良く、入荷は、3/8で終了。	137	152 232	176
	サンフジ	サンフジ	青森県主体の入荷。柑橘の入荷が多くリンゴ全体の販売は苦戦。また、下等級も多く荷動きが悪かった。	70	67 67	287
実	いちご	いちご	2月に入り2番果のピークに入り、数量増単価で推移した。食味も良く、順調な販売であった。	57	90 124	1,347
	バナナ	バナナ	2月に入りレギュラーバナナの入荷も減少し前月よりも数量減となった。全国的には需要が高まり引き合いも強くなってきた。	273	134 91	165

## 2. 取扱品目の卸売実績

(金額:税込み)

種類	数量(kg)			金額(円)			
	受託	買付	計	受託	買付	計	
野菜	一般野菜	1,585,664	598,713	2,184,377	323,473,833	157,832,686	481,306,519
	加工野菜	8,326	3,684	12,010	1,197,505	2,847,250	4,044,755
	花き						
	その他						
	冷凍食品						
	計	1,593,990	602,397	2,196,387	324,671,338	160,679,936	485,351,274
果実	一般果実	468,221	621,029	1,089,250	173,851,512	174,516,008	348,367,520
	加工果実	5	4,445	4,450	26,784	1,988,301	2,015,085
	その他						
	冷凍食品						
	計	468,226	625,474	1,093,701	173,878,296	176,504,309	350,382,605
合計	2,062,216	1,227,871	3,290,088	498,549,634	337,184,245	835,733,879	